

## 学校団体の引率の先生方へのお願い(必ずお読みください)

児童生徒の皆様に事前にマナー指導をお願いします。禁止項目を伝えるだけでなく、「なぜしてはいけないのか」という理由も含めてご指導ください。

引率の方は、来館当日は専用の引率証を分かりやすい場所に着けて、ご引率ください。

- ① 別途お渡ししております「展示室内でのおねがい」を児童生徒に事前にお伝えください。
  - ② 児童生徒と一緒に展示室にお入りください。スタッフが誘導を行う場合も、児童生徒の鑑賞中は、マナーの指導、活動の見守り等を行ってください。
    - ・当館の展示には、囲いがなかったり、床に直接設置していたりする作品がございます。作品と皆様の両方の安全のために、展示室内での動き方には注意してください。
    - ・鑑賞に夢中になっていると、つい作品に近付きすぎたり、鉛筆や指で作品を指し示したりしてしまいます。事前にお知らせしていても忘れがちなマナーに関しまして、見守りと注意を行っていただきますよう、お願いします。
    - ・小さな声で作品について話すことは奨励しています。作品をみて、感じたこと・考えたこと・不思議に思ったことなどをお互いに話し合うことで、作品への理解も深まるものと思います。集中して鑑賞することができないこどもには、先生からこどもたちに質問してみたり、自分の好きな作品を教えたりして、鑑賞のきっかけをお作りください。
    - ・展示室内での整列・大きな声での指導等をご遠慮くださいますよう、お願いいたします。作品についてのささやきは推奨しています。また、マナーに関する個別の指導もお願いします。ただ、大声での指導は、一般の来館者の鑑賞の妨げとなりますのでご遠慮ください。
  - ③ 展示室内で字をかくときは、鉛筆をお使いください。(消しゴム、ペン、シャーペンは不可)
  - ④ 展示室内では、携帯電話やスマートフォン、タブレットはご利用いただけません。展示室では通話いただくことが出来ません。携帯やスマートフォンは事前に電源をお切りいただくかマナーモードに設定してください。また、タブレットも使用不可です。
  - ⑤ 館内は飲食禁止です。

学校の授業での来館に際しては、控え室に限り水分補給をしていただけます。
  - ⑥ 大きな荷物や傘は持ち込まない  
長い傘や大きな荷物（リュックサック等）は、鑑賞時に作品を傷付ける恐れがございます。先生方もお荷物のお持ち込みはご遠慮ください。必要な場合は、小さめのショルダーバッグなどにお入れください。傘は学校団体用の傘バケツを用意しますので、そちらをご利用ください。
  - ⑦ ソファは使わない  
ソファは一般のお客様にお譲りください。  
児童生徒が体調を崩された際には、美術館スタッフにお知らせください。
  - ⑧ 活動記録の写真撮影については、要相談  
特別展展示室内では原則禁止です。展示室以外の場所や、「県美プレミアム展」の一部では、三脚・フラッシュなしでカメラでの撮影が可能です。ただし、スマートフォンやタブレットはご使用いただけません。
- ★学校向け案内チラシや、ボランティア、学校教員向けなどの研修用に、美術館スタッフが活動中の様子を写真撮影する場合があります。広報用に使用する場合は事前に連絡いたしますが、特別な配慮が必要な場合は、お知らせください。